

## フレスコ ストラッポの手順

- ① フレスコ画の縁板を外す。
- ② ストラッポは画面の段差を嫌う。4隅の盛り上がっているところを削っておく。
- ③ 4：1の濃い目の膠水を使う。(冬場は若干水を多めに。)かための刷毛で画面にのせるように塗る。端に垂らさないように。わりとたっぷりめで良いが、のせすぎると洗うのが大変。逆に少なすぎると、しっかり画面が剥がれない。
- ④ その上に1枚目の寒冷紗を重ねる。(寒冷紗は画面の凸凹に対応できるように、しわしわにしておく方が良い。)水張りする時のように、中央から4隅に向かって刷毛でなぞって圧着させる。画面全体を膠を新たに付けずに、そのままの刷毛でなぞる。
- ⑤ 2枚目の(補強の)寒冷紗を重ねる。今度は、膠を更に塗りこむように、刷毛でなぞる。
- ⑥ 1～2日置いてしっかり膠を乾かす。天気にもよるが、大体2日あれば安心。勝手に剥がれて起き上がってくる場合もある。
- ⑦ 画面を触って、べたついたり濡れていなければ剥がせる
- ⑧ まず四隅から剥がす。寒冷紗を両手でもって持ち上げるように。剥がしにくい所は、強引に持ち上げて穴が開くだけなので、マイナスドライバーと金槌で壁の方を壊しながら剥がす。
- ⑨ 4隅から剥がせば、真ん中はすぐに剥がれる。ただしジョルナータの継ぎ目の所も(若干の段差により)剥がしにくくなっている注意。
- ⑩ 剥がし終わって、裏面に塊でくっついてきているスタッコは、金槌で砕いて壊す。細かく残っているスタッコは、砥石で削り落とす。
- ⑪ ベニヤの上に、浸み出たボンドが着かないための、ポリプロピレンのビニールを敷く。
- ⑫ 剥ぎ取った絵を裏面にしてその上に置き、さらに上に麻布を重ねる。麻布の位置を確定したら、画鋏で固定しておく。
- ⑬ 1箇所固定してある麻布をめくって、ストラッポした絵の裏面にはみ出し防止のマスキングを貼ってから、手早く刷毛でボンドを塗る。F10号画面で、200gボンド1本使い切るくらい厚めに。
- ⑭ マスキングを取って麻布をそっと垂らす。ボンドがしみ込みやすいように、麻布の上から霧吹きを少しかけておく。
- ⑮ その上にまたビニールを重ねて、足で踏むかローラーをかけるかして、ボンドを麻布に浸透させる。
- ⑯ 上のビニール剥がしてから、麻布の四隅を7cm間隔位で画鋏でとめておく。麻布の水による収縮を防ぐため。
- ⑰ 3時間くらい放置。ボンドの白さが消えたら、ベニヤとビニールから外して乾かした方が良い。膠は水で溶けてくるから。

- ⑮ 24時間しっかりボンドを乾かしたら、膠流しにはいる。50°前後（ぎりぎり手を入れられる程度の温度）のお湯を容器にたっぷり用意する。そこへ剥がした絵を裏返しにしてお湯にしばらくつけておく。
- ⑯ そのうち膠がゆるんできて、1枚目の寒冷紗が自然に剥がれてくる。2枚目は寒冷紗の上から手でこすりながら、ゆっくり剥がしていく。すべて寒冷紗を剥がしたら、画面のぬめりがなくなるまで、手で画面を傷つけないようにやさしくこすって膠をきれいに落とす。
- ⑰ 画面に穴があいてる部分などにボンドが浸み出たバリができているため、ボンドが湯で柔らかくなっているうちにカッターで削り落しておく。乾燥させて完成。パネルに張り付けたり、額に入れたりして作品とする。

---

Q. 描画終了後、どのくらい経ってからストラップするのが良いか？

A. 漆喰壁は何十年もかけて、ゆっくり化学変化を起こしているわけだから、何か月置いてからがベストというのではない。やろうと思えば、スカスカになるが、1日後でもできる。その時の状況にもよるが、1か月後より1週間後の方が良い結果が得られたりもする。中途半端な1か月後の時期にやるよりは、画面が定着するかしないか位の1週間の方が、きれいにとれたりするようだ。

Q. ストラップをする際の漆喰壁は、厚い方が良いのか？

A. 実際、押さえをしっかりとやっていたら、ストラップをした時に影響してくる壁は、2mm程度である。だから薄くてもできる。しかし壁は厚い方が石灰の白さの影響などで、色はきれいになる。

Q. ストラップをした際に発色などは、膠に影響するのか？

A. 顔料自体は石灰の成分ですでに取り込まれており、膠によって顔料そのものの発色が悪くなることはない。しかしフレスコの画面よりもパサパサして、絵全体としての発色は落ちる。

Q. 上手く剥がせないのは、何に原因があるか？

A. 剥がした時スタッコが大量にくっついてきたり、剥がし終えた方の壁に顔料が残っていたりするなど、スムーズに剥がすことができないのは、壁塗りの際の押さえが弱かったからである。しっかり押さえをすることで、表面に細かい粒子が浮いてきて、画面の層が上から、水→石灰のガラス質の成分→石灰→砂6号→5号→4号…となる。そういう状態の画面にすると、しっかり表面で顔料が定着されていて、ストラップもしやすくなる。

Q. 使用するボンドについて。

A. 要するに、耐水性の接着剤であれば良いのだが、1番手頃なのが、パワーエース速乾アクリアである。普通のボンドの組成である酢酸ビニル樹脂に、これにはエチレンが含まれている。普通のボンドはお湯をかけた時ぐにゅぐにゅになり使えないため、少し割高だがこのボンドが1番。他にはFRPで接着している人もいるそう。水に強いアクリルやプラスチックで、接着するようだ。